



インテリアは、ヨーロッパと日本・中国のアジアンテイストを融合。医療施設やレストランはもちろん、プールやラウンジ、スポーツジムなど、生活を楽しむための施設も完備しています。



11月5日  
OPEN!

ロングライフが  
いよいよ中国に上陸!

# 中国・青島に介護施設が完成!



「新華錦・長楽国際有料老人ホーム」は、高層マンションや幼稚園、公園などが集まった、青島市労山(ロウザン)区の愛丁堡エリアに立地。労山は、神仙が住んでいた聖地として崇められる中国の名山で、青島では人気の観光スポットです。



ロングライフグループが介護サービスを提供する「新華錦・長楽国際有料老人ホーム」がオープンするのは、青島市郊外、高級住宅地開発地域に位置する愛丁堡エリア。市街まで20分、空港までも20分といった利便性と、自然環境に恵まれた立地です。ホームは27階建て161室。高層階からは海と山が見渡せ、ホーム内にはプールや温室などさまざまな施設を併設。中でも入居者専用の病院が併設されることは、最大の安心ポイントとなります。

ロングライフグループではこの施設を皮切りに、中国各地への進出、さらにはインドネシアなどアジア諸国への事業展開についても計画を進めています。

